



埼玉県和光市の本社工場。11月には隣接地に増設の予定



8月発刊の
「乳酸菌生産物質」に贈けた人生①



サプリメントメーカーに原料を供給



「健康経営優良法人2017」の
認定証

「人生100年時代」にワンポイントアドバイス 生活習慣に「乳酸菌生産物質」を摂り入れては？

会社見聞録 ⑰

安倍政権は「人生100年時代構想」を唱えているが、その成就是国民の「健康長寿」があつてこそ。「乳酸菌生産物質」の製造・販売で約半世紀の歴史を持つ株式会社光英科学研究所が、「健康長寿」のキーポイントを提言する。



村田 公英 社長

「人生100年の時代に、健康長寿で人生を全うするには、常に腸内フローラの状態を整えておくことが大切

です。健全な腸内フローラは、人の健康に有用な「乳酸菌生産物質」を作り出し、健康状態を支えています。病氣

や加齢により自前の乳酸菌生産物質が十分に得られなくなった時には、体外で作った「乳酸菌生産物質」を直接摂取し、その代わりをさせると共に、腸内フローラが勢いを取り戻す助けにしては如何でしょうか」と提言するのは、1969年4月の

創業以来、腸内フローラに代表される乳酸菌の共棲培養法の研究を続け、約20年前に16種・35株の乳酸菌・ビフィズス菌群を発酵させて得られる「乳酸菌生産物質」を完成。以来、国内外のサプリメントメーカー向けに食品原料として供給し続けている光英科学研究所の村田公英社長だ。

2014年、この「乳酸菌生産物質」を慶応大学先端生命科学研究所とヒューマンメタボロームテクノロジー社による新しい遺伝子解析技術で解析したところ、身体の健康に有用な34のペプチドを含む352種類の発酵代謝物質の特定に成功した。

中には、抗ストレス機能を持つ糖質「ステリルグルコシド」の存在も確認され、それを食品素材として有効活用するための、お茶の水女子大学との共同研究は、同年度経済産業省のサポート事業にも採択され、現在もその研究は鋭意進行中だ。

「乳酸菌生産物質」の黎明期から研究・開発の道程、完成に至る物語や、「乳酸菌生産物質」が現在のように市

民権を獲得するまでの経緯は、同社のホームページ上で閲覧できる村田社長のプログ「私考欄」か、そのプログをまとめてこのほど発刊された書籍で読むことが出来る。

社員の健康を守る「健康経営優良法人2017」に認定

国民の「健康長寿」にいささかなりとも貢献したいと願う同社は、もちろん社員の健康増進にも配慮。この程、経済産業省と厚生労働省が所管する日本健康会議より、健康増進の取り組みを基に、特に優良な健康経営を実践している法人として「健康経営優良法人2017」の認定証を授与された。

「体感」の良さから「乳酸菌生産物質」を配合したサプリメントはリピーターが多く、数多くの一般食品企業も関心を示す中、需要の急伸に促されて、11月末には工場設備の増設を完了する同社は、「先づ随より始めよ」を地で行く、真の健康増進企業といえよう。(木)

「会社データ」

本社 埼玉県和光市新倉5-1-25

☎ 048-467-3345

創業 1969年4月

資本金 1000万円

事業内容 ①「乳酸菌生産物質」の製造・販売、研究・開発

<http://www.koei-science.com>